損保ジャパン日本興亜福祉財団 NEWs

Sompo Japan Nipponkoa Welfare Foundation

- ●自動車購入費助成、住民参加型福祉活動資金助成　贈呈式
- ●NPO基盤強化資金助成　助成先の決定、贈呈式の開催
  （組織および事業活動の強化資金助成、認定ＮＰＯ法人取得資金助成）
- ●海外助成　助成先決定
- ●第21回　損保ジャパン日本興亜福祉財団賞　決定
- ●財団からのお知らせ

発行者　公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン日本興亜本社ビル　TEL：03-3349-9570　FAX：03-5322-5257
https://www.sjnkwf.org/　Eメール：office@sjnkwf.org

2019年度 vol.3
2020.03.10発行

2019年度　自動車購入費助成　贈呈式

財団理事長の代理として、贈呈先の区域を管轄する損害保険ジャパン日本興亜㈱の各支店長が助成決定団体に助成金の贈呈式を開催しました。

札幌支店



〈アラジン〉

静岡支店



〈臨床心理オフィス Beサポート〉

贈呈式の開催場所である「みつばち」では、遠くからは御殿場、富士からの利用者さんもいらっしゃるようです。
住宅をそのまま利用されており、子どもたちもアットホームな雰囲気で活動していて楽しそうでした。
子どもたちの送迎に、自動車を利用するとのことで、大変喜んでいただけました。
[静岡支店　支店長席　杉山しほりさん]



横浜中央支店



〈レジスト〉

レジストさんを訪問し、障害をお持ちの方の、就労先の確保・収入アップ・外出機会の創出などのため、少しでも多く役に立ちたいという思いが伝わり、働き、収入を得、余暇を楽しむという当たり前のことが、社会的弱者の立場の方にとっても、当たり前になることを願います。
[横浜中央支店　支店長席　橋口範子さん]





千葉西支店

〈自立支援ネット 我孫子〉

三重支店

〈あぐりの杜〉



仙台支店

〈ポラリス〉





青森支店

〈恵の里〉

2019年度　住民参加型福祉活動資金助成　贈呈式

財団理事長の代理として、贈呈先の区域を管轄する損害保険ジャパン日本興亜㈱の各支店長が助成決定団体に助成金の贈呈式を開催しました。

山陰支店



〈えくぼ〉

鹿児島支店



〈なかよしパソコンお絵かきクラブ〉

徳島支店



〈フードバンクとくしま〉

沖縄支店



〈沖縄県聴覚障害児を持つ親の会〉

北九州支店



〈生き方デザイン研究所〉

組織および事業活動の強化資金助成　助成先決定

西日本地区で、2019年9月～10月にかけ公募したところ、53件の応募をいただきました。
団体の基盤強化や、地域課題の解決に大きく貢献することなどを基準に、以下の15団体に総額977万円の助成を決定しました。その中で主に子ども（障害児など）を対象として活動を行っている６団体（団体名に★）への助成金は、ＳＯＭＰＯグループの役職員の構成員から拠出している「ＳＯＭＰＯちきゅう倶楽部」からの寄付金50万円を活用させていただきました。

所在地	団体名	助成する事業の概要
京都府	特定非営利活動法人 i-care kids京都 ★	医療的ケア児の小規模保育園設立事業
京都府	特定非営利活動法人 SEEDきょうと	就労継続支援B型事業所「プティパ」のウェブサイトのリニューアル
大阪府	特定非営利活動法人 寝屋川あいの会	住民主体の訪問型サービス（Ｂ型）の全国的拡充のための広報活動
大阪府	特定非営利活動法人 大阪精神医療人権センター	未来の活動中心メンバーの参加に向けた効果的な広報メディア制作
兵庫県	NPO法人 ゲートキーパー支援センター	高齢者をひとりにしないネットワーク構築事業
兵庫県	特定非営利活動法人 兵庫空き家相談センター	認知アッププロジェクト（リーフレット、パンフレット作成）
和歌山県	特定非営利活動法人 子どもの生活支援ネットワーク こ・はうす★	ボランティア研修、事務機器整備（PC購入）、団体パンフレット作成
岡山県	特定非営利活動法人 岡山高等学院 ★	広報、啓発活動のための新しいパンフレットの作成
広島県	特定非営利活動法人 びぃあらいぶ	喫茶・食堂、リサイクルショップの入り口をバリアーフリーにする事業
山口県	NPO法人 シンフォニーネット	障害者が働けるビール工房のタップルーム開設事業
徳島県	特定非営利活動法人 Approach For Life Saver	地域で創り出すメンタルヘルス（自殺防止のための公開講座）
福岡県	特定非営利活動法人 OnPal ★	難病で入院している子どもたちの為のコンサート・活動報告会の開催
福岡県	特定非営利活動法人 山王学舎 ★	寄付サイトの実装および財源健全化を目指す広報活動事業
福岡県	特定非営利活動法人 フードバンク福岡 ★	フードバンク活動拡大に向けた組織基盤強化事業（アドバイザー導入）
熊本県	特定非営利活動法人 NCK	重症児の児童発達支援事業（スヌーズレンルームの整備）

贈 呈 式

各地区贈呈式

徳島支店



〈Approach For Life Saver〉

高松支店



〈わははネット〉

※その他の各地贈呈式は次号に掲載予定です。

福島支店



〈POMk Project〉



左より　倉本さん（福島支店長席）、岩本さん、高橋さん

小・中学生対象に人体と健康について、学校の科目間を繋げてより理解を深めてもらう素晴らしい活動がされてました。「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現を掲げる我々も、今後も充実した健康教育をしていただけるように役に立ちたいと思います。
［福島支社　支社長　岩本祐孝さん］

POMk Projectの医学知識を小・中学生に分かりやすく学んでもらうという取組は素晴らしいものだと思いました。私も小学生の時に受講したかったです。また、国内だけでなく海外でも実施しているようなので、ますますこの取組みが広がるように協力できたらと思います。
［福島支社　高橋愛実さん］

2018年度　「組織および事業活動の強化資金助成」助成先団体の活動の様子



〈わこう子育てネットワーク〉





〈UPTREE〉





〈秋桜社会福祉会〉

認定ＮＰＯ法人取得資金助成　助成先決定

全国で2019年9月～10月にかけ公募したところ、32件の応募をいただきました。
地域課題解決への貢献度、認定取得に対する取り組みの進捗、取得後の「認定ＮＰＯ法人」の活用方法などを基準に、以下の15団体に1団体30万円、総額450万円の助成を決定しました。その中で主に子ども（障害児など）を対象として活動を行っている７団体（団体名に★）への助成金は、ＳＯＭＰＯグループの役職員の構成員から拠出している「ＳＯＭＰＯちきゅう倶楽部」からの寄付金50万円を活用させていただきました。

所在地	団体名	団体の主な活動内容
福島県	特定非営利活動法人 POMk Project	地域住民に健康に関する知識の提供、体験型学習会を行う
茨城県	特定非営利活動法人 居場所サポートクラブロベ★	子育て支援（学童クラブ、無料学習塾、習い事教室）
茨城県	特定非営利活動法人 おおぞら	障害者共同生活援助、就労支援、相談支援事業
千葉県	特定非営利活動法人 パラキャン	教育事業、障害者スポーツの普及、コンサルティング事業
東京都	特定非営利活動法人 シェア　国際保健協力市民の会★	地域保健プロジェクト、在日外国人の健康支援
東京都	特定非営利活動法人 街ing本郷	地域・街づくり事業（商店会の活性化支援、地域の安全の増進）
岐阜県	特定非営利活動法人 ぎふハチドリ基金	子ども・若者・子育て家庭を支える市民ファンドの運営
滋賀県	特定非営利活動法人 マイママ・セラピー	保健室の運営、産後女性のレスパイトケア、緊急時の託児

所在地	団体名	団体の主な活動内容
京都府	特定非営利活動法人 happiness ★	子どもやその家族のサポート（子ども食堂、学習支援）
兵庫県	NPO法人 さわやか千の里 ★	地域社会の福祉の増進とまちづくりの推進（家事支援など）
香川県	特定非営利活動法人 わははネット ★	地域子育て支援（親子の居場所など）
福岡県	特定非営利活動法人 箱崎自由学舎ESPERANZA★	フリースクールの運営（不登校児童・生徒の居場所を提供）
福岡県	特定非営利活動法人 ドッグセラピージャパン	犬とふれあえる障害者就労支援、ドックセラピー活動
熊本県	特定非営利活動法人 優里の会	里親支援事業
鹿児島県	特定非営利活動法人 かごしまハピネス ★	学童保育等子育て支援、障害児通所支援、ファミリーサポート

贈 呈 式

首都圏贈呈式

【認定ＮＰＯ法人取得資金助成】
１月22日に損保ジャパン日本興亜本社ビルで首都圏の合同贈呈式を開催しました。
茨城、千葉、東京に所在の４団体が出席して、各団体の活動内容の紹介と意見交換会が行われました。






関西合同贈呈式

【組織および事業活動の強化資金助成、認定NPO法人取得資金助成】
１月24日に損保ジャパン日本興亜肥後橋ビルで関西の合同贈呈式を開催しました。
大阪、兵庫、京都、滋賀、和歌山に所在の10団体が出席して、各団体の活動内容の紹介と意見交換会が行われました。








海外助成　助成先を決定

本年度で10年目となる海外助成を、ASEAN加盟国またはインドで社会福祉活動を行う非営利団体の５団体に合計約430万円の助成を行うことを決定しました。助成金の贈呈式は、SOMPOホールディングス株式会社の現地法人等と協力のうえ、助成先にて実施しました。

国	団体名	助成金の使途	助成金額
インドネシア	PERDHAKI （ASSOCIATION OF VOLUNTARY HEALTH SERVICES FOR INDONESIA ）	未だマラリア罹患率の高いインドネシア東部地域において、マラリア対策と撲滅に向けた啓蒙活動を支援	IDR 123,500,000 (約95万円)
フィリピン	KYTHE FOUNDATION INC	小児癌の子どもたちと克服した子どもたちへの教育支援と生活改善のための支援	PHP 468,000 (約100万円)
フィリピン	Hands of Love Philippines Foundation Inc.	子どもに適切な教育やより高度な教育を得られるような支援と保護者たちが地域社会において協力活動のモデルとなるようなトレーニング費用を支援	PHP 175,000 (約37万円)
ベトナム	Centre for Social Initiatives Promotion (CSIP)	観光地化に伴い失われた子どもたちへ遊び場（プレイグラウンド）の提供	USD 9,100 (約100万円)
インド	TRAX SPORTS SOCIETY	交通安全の啓蒙活動を各学校（小中高）と協働し、子どもの交通事故削減に向けたプログラムを支援	USD 9,100 (約100万円)

【贈呈式】

2月6日、7日にフィリピンの２か所と２月10日にベトナム、２月12日にインドネシアで贈呈式が開催されました。

インドネシア



フィリピン





ベトナム



※他の各地贈呈式は次号で紹介します。

第21回損保ジャパン日本興亜福祉財団賞　決定

社会福祉に関する優れた学術文献を表彰する「第21回損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」の受賞文献を決定しました。2020年7月11日には、グランドアーク半蔵門（東京都千代田区）において贈呈式と受賞者による講演会・シンポジウムを開催する予定です。

（講演会・シンポジウムの詳細は、当財団ホームページに掲載いたしますのでご覧ください。）

◆受賞著書：『住宅扶助と最低生活保障－住宅保障法理の展開とドイツ・ハルツ革命』
（株式会社法律文化社　2018年４月発行）

受 賞 者：嶋田 佳広　氏（佛教大学社会福祉学部教授）





＊＊受賞者プロフィール＊＊
1976年大阪府生まれ。2005年大阪市立大学大学院法学研究科後期博士課程単位取得満期退学。
札幌学院大学法学部にて専任講師、准教授を経て、現在、佛教大学社会福祉学部教授。
専門は、社会保障法、公的扶助法。

【損保ジャパン日本興亜福祉財団奨励賞の贈呈】

損保ジャパン日本興亜福祉財団賞の審査過程で、財団賞にはおよばないものの、優れた著作（佳作）であると評価された、特に若手の著書を対象とした損保ジャパン日本興亜福祉財団奨励賞の受賞を決定しました。

◆著書名：『効果的な退院・転院支援－医療ソーシャルワーカーの専門的役割』
（株式会社旬報社　2019年２月発行）

受賞者：林 祐介　氏（同朋大学社会福祉学部専任講師）

☆☆**財団からのお知らせ**☆☆

●2020年４月１日、損保ジャパン日本興亜福祉財団は、ＳＯＭＰＯ福祉財団に名称変更します。